

防災減災及び災害 対応について

代表質問

政友会
菊池 久光 議員



幹線道路 整備について

質問…災害時の消防団の通信手段について伺います。

答弁…本市消防団の通信手段については、平成27年度に双方向通信が可能な簡易デジタル無線機を導入しています。現在、幹部及び各部長に対し、計75台の簡易デジタル無線機を配備しているほか、各部の車両には受信専用の受令機を計55台配備しています。

質問…ポンプ車については受令のみという形になっており、現場で使える無線機については、通信距離がある程度制限されてしまうという中で、今後のことを考えると、やはり双方向での通信が可能なような形を取っていくべきではないかと思えます。この辺の整備は少しでも早く進めていくべきかと思いますが、本市の考えを伺います。

答弁…担当としてはできる限り、通信が途絶えたときの通信手段を確実に確保しなくてはならないということで、今、衛星とか、IP電話等の通信手段が目まぐるしく進化しており、導入のタイミングとかも難しいとは思いますが、前向きに検討して早急に更新できるように計画を進めたいと考えています。

質問…(仮称)北関東北部横断道路、(仮称)つくば・八溝縦貫・白河道路について、大田原市が把握している国や県の動向及び進捗状況について伺います。

答弁…(仮称)北関東北部横断道路は、茨城県との勉強会の実施、概略ルート帯の設定に必要な検討を進めていると伺っています。(仮称)つくば・八溝縦貫・白河道路は、栃木県におい

て土地利用や地形状況等を踏まえた概略ルート帯の検討を進めるとともに、茨城県及び福島県との勉強会を実施しているとのことです。本市においても、両路線の早期実現に向けて国や県に対する要望活動を行うとともに、関係自治体等で構成する同盟会等へ参加し、情報収集及び関係機関と連携強化に取り組んでいます。

質問…国道461号唐松峠の本市から県や国に対する要望状況について伺います。

答弁…道路管理者の県に対し、唐松峠付近の屈曲箇所解消等の要望を継続して実施しています。市長が会長を務める国道461号整備促進期成同盟会でも県に対し要望を行っています。今後も早期の事業化に向け要望活動を継続していきます。